

ボランティアつうしん

～子どもたちの笑顔が輝くために～

胎内市立中条小学校
つばさっ子ボランティア
運営委員会
令和7年11月20日発行

読み聞かせボランティア

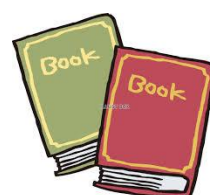
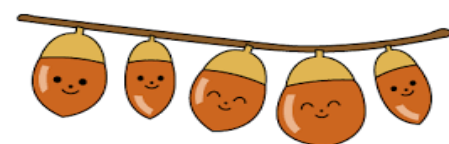
新しい校舎になって、落ち着くまで少し休んだ朝の読み聞かせですが、10月から月曜日の朝に行っています。朝の読み聞かせは、つばさっ子ボランティアの活動として、とても長く続いています。先日新潟県学校図書館研究大会で中条小学校の読み聞かせボランティアの取組を紹介しました。



それぞれのボランティアの方がいろいろな本を読んでもくれます。



お昼の読み聞かせでは、子どもたちのリクエストにこたえることもあります。



【新潟県学校図書館研究大会資料】

読み聞かせをここまで長く続けてこられたのは、その時間を作って迎えてくれる学校と、毎回楽しみにしてくれている子どもたち、そして、たくさんのボランティアの皆様のおかげです。本当にありがとうございます。

今後も図書ボランティアの皆様から子どもたちに、たくさんの本を読み聞かせていただきたいと思います。

中条小学校つばさっ子ボランティア 読み聞かせボランティア

中条小学校にはつばさっ子ボランティアという、登下校の見守りや学習の補助、季節の掲示、読み聞かせなどをしてくれるボランティアのみなさんがいます。その中でも長い歴史のある、読み聞かせボランティアの活動を紹介します。

毎週月曜日の朝各クラス1名の方に入ってもらい読み聞かせが行われます。
1～3年生、4～6年生の日と分けて隔週で行われます。
学期ごとに当番表を作り、いろいろな学級で読み聞かせをしています。



持ち時間は10分。何を読むかはボランティアの方にお任せします。季節や動物の絵本、本当にあった話や昔話。怖い話や面白い話。詩やエッセイ。なんでもOKです。
何を読むか考えるところから読み聞かせは始まっています。



たったの10分ですが、読み手と児童と先生の作り出す温かい空間ができあがります。児童もボランティアのかたも笑顔で落ち着いた1週間が始まります。
もちろん、そうでない時もありますが、ボランティアルームでお茶をしながらみんなでお話をするのも、毎週続けられる秘訣かなと思います。



月に1回、昼休みの読み聞かせがあります。当番はありません。
読む本はボランティアの方が選んだり、読み聞かせを聞きに来た児童が選んだりします。児童が読み手になることも。手作りの大型カルタをすることも、わいわい自由に楽しめます。



今年も門松づくりを行います！

毎年恒例の大きくて立派な門松飾りをボランティアの力をお借りして、今年度も作りたいと思います。竹磨きは、お昼休みに担当児童と一緒にピカピカに磨き上げます。門松づくりは、冬休みに入ってからボランティアと先生方で作ります。皆様のご参加をお待ちしております。



門松づくりの予定

○ 竹磨き 12月16日(火曜日) 12時50分から ボランティアルームにて

○ 門松づくり 12月25日(木曜日) 10時から 児童玄関にて

外での作業となりますので、温かい服装でお越しください。軍手などありましたらご持参ください。

12月のつばさっ子ボランティア活動のお知らせ

どのボランティアもご都合のつく方のご協力をお願いいたします。

* すこやかパトロール

・12月の下校時刻表を同封いたしました。よろしくお願いいたします。

* ふれあいあいさつボランティア

・12月15日(月曜日) 12時50分～ ボランティアルーム集合
校内をまわり、子どもたちとあいさつをします。その後、つばさっ子ホールで遊びましょう。

* 図書館ボランティア

・12月11日(木曜日) 13時～ 図書室集合
読み聞かせをしたり、棚の本の整理をしたりしましょう。

* 学習ボランティア

・別紙「学習ボランティアの募集」をご覧ください。



連絡先 中条小学校

ボランティア担当教諭 横山 卓也

☎ 43-2042